



長野県松本平広域公園陸上競技場 起工式・安全祈願が行われました



完成イメージ（長野県施設課より提供）

松本平広域公園（松本市今井：信州スカイパーク）内に建設する「松本平広域公園陸上競技場」の起工式・安全祈願が令和6年2月17日に行われました。当社創立以来最も大規模な電気設備工事の受注となりました。新陸上競技場建設の基本コンセプト「敷地いっぱいに使いたおせる活動の広場」に向って、当社も英知を結集したいと考えています。完成は令和8年3月を予定しています。

Contents

- ・長野県松本平広域公園陸上競技場起工式・安全祈願
- ・無事故、無災害に向けた安全管理の活動 ・各種特別教育の実施
- ・品質の維持、向上のための取り組み事例
- ・第9回「しおじり・あさひ環境大賞」選定結果 ・社員による社内教育

■無事故、無災害に向けた安全管理の活動

安全衛生協議会の会員と共に安全パトロール「工事による無災害撲滅」を念頭に於いて実施しており、工事部所単位によるパトロールも月1回のペースで実施しております。又、現場での安全意識を向上する目的から全社統一安全スローガン『一人ひとりで心がけ徹底しよう作業ルールと運転マナー』を定め更なる労働災害撲滅を目指し社内外の社員が一丸となって日々活動しております。又、事故発生時に於ける安全対策については、再発防止対策に重点を置き徹底したリスクアセスメントを実施する事で同様な事故の防止に努めています。



■安全衛生協議会主催による各種特別教育の実施



テールゲートリフターの操作に係る 特別教育



フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

安全衛生協議会主催の特別教育を年に数回本社にて実施しております。現在までに12教育を実施し、受講者数は、延べ200名を超えております。法律の改定及びその施行に対してタイムリーに社内外の作業者に教育を実施する事で、法律の改定に沿った対応がいち早く出来る事、個人のスキルアップにも繋がります。

全体を通してパトロールと教育の2面からお伝えして参りましたが事故・災害は、私達の業種ばかりに限らず全業種が無事故・無災害となる様に日々努力をしていかなければならないと考えています。

■品質の維持・向上のための取り組み事例 ～その1～

社員全員が参画する品質向上委員会を通して、品質の維持・向上活動を継続して行っております。その取り組みの中から今回は、【作業標準手順書】についてご紹介します。

◇『見て覚えろ』だけではダメ

現場での経験はとても大事です。その土台がなければ良い技術者になれません。とはいえ、その経験だけを頼りに作業するのも危険です。覚えている手順そのものが間違いだった可能性があるし、昔の事で記憶が曖昧なケースもあるかもしれません。手順を誤ったためにお客様の設備を損傷したり、自分の身体を危険にさらす可能性もあります。

当社では、経験年数に関係なく誰でも同じ（正しい）手順で作業できるように、発生頻度や重要度の高い作業を中心に【作業標準手順書】を作成し、作業計画に活用しています。

■第9回「しおじり・あさひ環境大賞」選定結果

塩尻市及び朝日村で、地球環境や地域環境に関する活動において特に顕著な功績のあった個人又は団体（グループ、NPO、学校など）を顕彰することを目的とし、地域貢献の一環として弊社が主催しております。

優秀賞

団体名： 下西条みどりの会

対象活動： 公園・登山道等の整備活動

表彰等： 表彰状と副賞20万円 授与

下西条みどりの会においては、山の神自然園の保護活動、たまらずの池の堤上、霧訪山の登山道整備、伐採や植栽等多くの活動を行っています。豊かな自然環境、住環境を維持する手助けとなる活動は環境大賞として相応しい事を評価し、優秀賞として表彰致します。

優秀賞

団体名： 奈良井里山クラブ山楽会

対象活動： 山林・河川等の環境改善活動

表彰等： 表彰状と副賞20万円 授与

奈良井里山クラブ山楽会においては、奈良井宿をとりまく山林や河川の環境改善に会員・住民が楽しみながら参加できる事業を行っています。里山の整備や河川敷の整備、住民・地域の子供たちとのイベント開催等を行っている事を評価し、優秀賞として表彰致します。

■社員による社内教育

社内における教育研修として、若手社員また工事長を中心に2020年度から社員による社内研修を定期的に行っています。基本は「知識・技術」「社内業務」「人財育成」の3つに分けて教育カリキュラムとしていますが、その時に社員にとって必要なカテゴリーや、社員からリクエストをもらった内容も盛り込んでいます。また講師はあえて社員にさせています。

これは双方の意識レベルの向上や部下とのコミュニケーションづくりが目的です。特に諸先輩からの現場での体験談は若手社員は耳を傾けます。成功事例・失敗談・お客様との繋がりがもてた工夫術、など若手社員が身近に感じれるもの、伝わってくるものが大いに効果的だと感じました。

ベテラン社員からの経験値も大きな影響があるのですが、少々一人前になった社員の少ない経験値でも、若手社員へメッセージ的に伝えられる効果が大いにもわかりました。大切なのは繰り返し継続して行うことで、顧客満足度UPと併用して従業員満足度UPをめざします。



電気工事業/電気通信工事業/
太陽光発電事業/指定管理事業/ソフトウェア開発



本 社	〒390-0842	長野県松本市征矢野1-5-46	TEL(0263)28-4000	FAX(0263)28-4001
長 野 支 社	〒381-0034	長野県長野市高田378番地1	TEL(026)224-0007	FAX(026)224-0008
中南信支社	〒399-0746	長野県塩尻市大門並木町6-1	TEL(0263)54-7510	FAX(0263)54-7517
安曇野営業所	〒399-8205	長野県安曇野市豊科5870-1	TEL(0263)31-3114	FAX(0263)31-3147
山梨営業所	〒400-0062	山梨県甲府市池田三丁目4-16	TEL(055)267-9253	FAX(055)267-9254
木曽営業所	〒397-0001	長野県木曽郡木曽町福島2706-1	TEL(0264)22-2254	FAX(0264)23-2254